

2021年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月13日

上場会社名	株式会社乃村工藝社	上場取引所	東
コード番号	9716	URL	https://www.nomurakougei.co.jp/ir/
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）	榎本 修次
問合せ先責任者	（役職名）常務取締役管理統括本部長	（氏名）	中川 雅寛 （TEL）03（5962）1119
四半期報告書提出予定日	2021年1月14日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	： 有		
四半期決算説明会開催の有無	： 無		

（百万円未満切捨て）

1. 2021年2月期第3四半期の連結業績（2020年3月1日～2020年11月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第3四半期	72,163	△30.5	1,528	△80.7	1,638	△79.7	739	△86.6
2020年2月期第3四半期	103,888	28.3	7,932	35.9	8,056	34.5	5,520	23.8

（注）包括利益 2021年2月期第3四半期 607百万円（△88.7%） 2020年2月期第3四半期 5,370百万円（21.1%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第3四半期	6.65	—
2020年2月期第3四半期	49.61	—

（注）2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をおこなっております。前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第3四半期	78,428	44,832	57.1
2020年2月期	90,694	47,792	52.7

（参考）自己資本 2021年2月期第3四半期 44,820百万円 2020年2月期 47,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

（注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2 2020年2月期の年間配当金には、株式公開から30周年を迎えたことに対する記念配当2円が含まれておりません。

3. 2021年2月期の連結業績予想（2020年3月1日～2021年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	△16.5	5,000	△54.9	5,100	△54.6	3,000	△61.5	26.96

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年2月期3Q	119,896,588株	2020年2月期	119,896,588株
② 期末自己株式数	2021年2月期3Q	8,632,888株	2020年2月期	8,632,888株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年2月期3Q	111,263,700株	2020年2月期3Q	111,263,700株

(注) 2019年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をおこなっております。前連結会計年度の期首に当該株式分割がおこなわれたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別（ディスプレイ事業は市場分野別）の生産高、受注および売上高の実績	10
(2) セグメント別（ディスプレイ事業は制作品別）の生産高、受注および売上高の実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
売上高	103,888	72,163	△31,725	△30.5
営業利益	7,932	1,528	△6,403	△80.7
経常利益	8,056	1,638	△6,418	△79.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,520	739	△4,780	△86.6

当第3四半期連結累計期間(2020年3月1日～2020年11月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国内外の経済活動の停滞や縮小により、景気が急速に悪化しました。緊急事態宣言解除後は国内の経済活動に一部持ち直しの動きが見られるものの、第3波の感染症拡大に歯止めがかかっておらず、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境におきましても、同感染症拡大の影響により多くのお客様の事業活動が停滞し、また、東京2020オリンピック・パラリンピックの延期の影響等もあり、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは2022年に向けて「NOMURA長期ビジョンN22」を掲げ、「プロスペリティ・パートナー」への進化を追求することとし、当社グループの多彩な商品・サービスを総合的に提供することで、お客様への提供価値の向上を目指してまいりました。また、社員の健康的な働き方の実現と人財育成に取り組むとともに、社会の要請・変化に即した経営基盤を構築することにより、お客様の新たな経営課題に応え、お客様とともに社会課題の解決に取り組んでまいりました。

さらに、当第3四半期連結累計期間におきましては、お客様、協力会社および当社グループ従業員など、関係者の安全の確保を最優先とし、同感染症拡大防止に最大限の配慮をしつつ事業活動を進めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間につきましては、ディスプレイ事業の各分野において総じて売上が減少したことにより、売上高は72億63百万円(前年同期比30.5%減)となりました。また、利益面におきましては、売上高減少の影響により、営業利益は15億28百万円(前年同期比80.7%減)、経常利益は16億38百万円(前年同期比79.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7億39百万円(前年同期比86.6%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①ディスプレイ事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により多くのお客様の事業活動が停滞し、当社グループの受注活動が大きく停滞した結果、各市場において総じて売上が減少しました。

その結果、売上高は716億8百万円（前年同期比29.8%減）、営業利益は17億15百万円（前年同期比77.9%減）となりました。

（単位：百万円）

市場分野名	売上高		増減額	増減率 (%)
	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間		
専門店市場 (物販・飲食店、ブランド店舗等)	26,374	19,693	△6,680	△25.3
百貨店・量販店市場	4,442	2,504	△1,937	△43.6
複合商業施設市場	11,550	8,755	△2,795	△24.2
広報・販売促進市場 (企業PR施設、展示会、ショールーム等)	12,906	10,721	△2,184	△16.9
博物館・美術館市場	7,862	5,625	△2,236	△28.4
余暇施設市場 (テーマパーク、ホテル、エンターテインメント施設等)	9,684	8,766	△917	△9.5
博覧会・イベント市場	2,409	1,297	△1,111	△46.1
その他市場 (オフィス、鉄道・空港関連施設、プライダ ル、保育園等、上記以外の市場に係るもの)	26,727	14,243	△12,484	△46.7
ディスプレイ事業	101,957	71,608	△30,349	△29.8

②飲食・物販事業

文化施設、商業施設、公共施設などの飲食店・物販店の運營業務等を手掛けましたが、同感染症拡大の影響により、多くの店舗において臨時休業や営業時間短縮の対応をおこなったことから、売上高は5億55百万円（前年同期比71.2%減）、営業損失は1億39百万円（前年同期は2億8百万円の営業利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は784億28百万円（前連結会計年度末比122億66百万円減）、負債は335億95百万円（前連結会計年度末比93億7百万円減）、純資産は448億32百万円（前連結会計年度末比29億59百万円減）となりました。

総資産は、たな卸資産と現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことにより減少しております。

負債は、支払手形及び買掛金と未払法人税等が減少したことにより減少しております。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの、配当金の支払いにより減少しております。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の52.7%から57.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月10日発表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,288	33,795
受取手形及び売掛金	27,576	11,610
たな卸資産	11,898	14,207
その他	1,951	2,828
貸倒引当金	△13	△18
流動資産合計	74,701	62,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,316	6,324
土地	3,743	3,743
その他	2,205	2,082
減価償却累計額	△4,541	△4,639
有形固定資産合計	7,723	7,510
無形固定資産	2,341	2,715
投資その他の資産		
投資有価証券	2,987	2,709
繰延税金資産	1,667	1,661
その他	1,534	1,677
貸倒引当金	△261	△269
投資その他の資産合計	5,927	5,778
固定資産合計	15,993	16,004
資産合計	90,694	78,428

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,292	10,588
未払法人税等	1,909	453
前受金	8,693	12,428
賞与引当金	1,858	960
完成工事補償引当金	40	33
工事損失引当金	62	52
その他	5,596	3,680
流動負債合計	37,453	28,196
固定負債		
退職給付に係る負債	4,963	4,921
その他の引当金	186	198
その他	299	278
固定負債合計	5,449	5,398
負債合計	42,902	33,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,497	6,497
資本剰余金	6,861	6,861
利益剰余金	35,328	32,507
自己株式	△1,092	△1,092
株主資本合計	47,594	44,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	357	208
為替換算調整勘定	68	55
退職給付に係る調整累計額	△253	△216
その他の包括利益累計額合計	172	46
非支配株主持分	25	12
純資産合計	47,792	44,832
負債純資産合計	90,694	78,428

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年3月1日 至 2019年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年3月1日 至 2020年11月30日）
売上高	103,888	72,163
売上原価	82,757	58,608
売上総利益	21,131	13,554
販売費及び一般管理費	13,198	12,025
営業利益	7,932	1,528
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	44	33
仕入割引	45	29
その他	41	57
営業外収益合計	135	125
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	11	15
その他	0	0
営業外費用合計	12	16
経常利益	8,056	1,638
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	81	—
特別利益合計	81	0
特別損失		
固定資産除売却損	7	6
投資有価証券評価損	—	68
ゴルフ会員権評価損	5	2
店舗臨時休業による損失	—	70
特別損失合計	12	147
税金等調整前四半期純利益	8,125	1,491
法人税等	2,595	758
四半期純利益	5,529	733
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	9	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,520	739

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年3月1日 至 2019年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年3月1日 至 2020年11月30日）
四半期純利益	5,529	733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△121	△149
為替換算調整勘定	△57	△13
退職給付に係る調整額	19	37
その他の包括利益合計	△159	△125
四半期包括利益	5,370	607
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,360	613
非支配株主に係る四半期包括利益	9	△6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	ディスプレイ 事業	飲食・物販 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	101,957	1,931	103,888	—	103,888
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	27	49	△49	—
計	101,979	1,958	103,938	△49	103,888
セグメント利益	7,773	208	7,981	△49	7,932

(注) 1 セグメント利益の調整額△49百万円の主なものは、提出会社の管理部門に係る減価償却費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書計上額 (注2)
	ディスプレイ 事業	飲食・物販 事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	71,608	555	72,163	—	72,163
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	3	5	△5	—
計	71,610	558	72,169	△5	72,163
セグメント利益又は 損失(△)	1,715	△139	1,576	△47	1,528

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△47百万円の主なものは、提出会社の管理部門に係る減価償却費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. 補足情報

(1) セグメント別(ディスプレイ事業は市場分野別)の生産高、受注および売上高の実績

①生産高の実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	生産高(百万円)	生産高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
専門店市場	27,945	17,728
百貨店・量販店市場	4,855	2,535
複合商業施設市場	12,311	8,603
広報・販売促進市場	13,560	10,166
博物館・美術館市場	7,450	5,600
余暇施設市場	11,287	8,849
博覧会・イベント市場	2,728	3,166
その他市場	25,843	17,555
ディスプレイ事業 小計	105,982	74,205
(飲食・物販事業)	—	—
合計	105,982	74,205

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 生産高の金額は販売価格によっております。
 3 飲食・物販事業は生産概念が異なるため、記載しておりません。

②期中受注高および受注残高の実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	受注高(百万円)	受注残高(百万円)	受注高(百万円)	受注残高(百万円)
(ディスプレイ事業)				
専門店市場	30,741	12,308	15,518	6,134
百貨店・量販店市場	4,223	1,320	1,624	668
複合商業施設市場	10,808	7,972	6,717	4,848
広報・販売促進市場	17,775	10,003	6,091	6,180
博物館・美術館市場	9,350	8,046	7,272	9,707
余暇施設市場	14,386	14,687	5,888	7,749
博覧会・イベント市場	9,235	8,405	4,855	12,696
その他市場	24,750	17,425	18,667	18,002
ディスプレイ事業 小計	121,272	80,169	66,636	65,986
(飲食・物販事業)	—	—	—	—
合計	121,272	80,169	66,636	65,986

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載しておりません。

③売上高の実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	売上高(百万円)	売上高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
専門店市場	26,374	19,693
百貨店・量販店市場	4,442	2,504
複合商業施設市場	11,550	8,755
広報・販売促進市場	12,906	10,721
博物館・美術館市場	7,862	5,625
余暇施設市場	9,684	8,766
博覧会・イベント市場	2,409	1,297
その他市場	26,727	14,243
ディスプレイ事業 小計	101,957	71,608
(飲食・物販事業)	1,931	555
合計	103,888	72,163

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

(2) セグメント別(ディスプレイ事業は制作品別)の生産高、受注および売上高の実績

①生産高の実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	生産高(百万円)	生産高(百万円)
(ディスプレイ事業)		
内装制作	57,418	36,615
展示制作	25,850	19,202
環境演出制作	5,419	4,359
販促品制作	458	195
企画・設計・監理	8,413	6,332
その他	8,420	7,498
ディスプレイ事業 小計	105,982	74,205
(飲食・物販事業)	—	—
合計	105,982	74,205

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 生産高の金額は販売価格によっております。
 3 飲食・物販事業は生産概念が異なるため、記載しておりません。

②期中受注高および受注残高の実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
(ディスプレイ事業)				
内装制作	55,649	33,008	33,071	23,693
展示制作	38,159	28,009	15,151	24,562
環境演出制作	5,203	2,244	5,452	3,700
販促品制作	446	23	208	66
企画・設計・監理	10,654	8,399	5,015	7,511
その他	11,158	8,484	7,738	6,451
ディスプレイ事業 小計	121,272	80,169	66,636	65,986
(飲食・物販事業)	—	—	—	—
合計	121,272	80,169	66,636	65,986

- (注) 1 セグメント間の取引については、相殺消去しております。
 2 飲食・物販事業は受注概念が異なるため、記載しておりません。

③売上高の実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)
(ディスプレイ事業)		
内装制作	55,640	36,131
展示制作	24,638	18,175
環境演出制作	4,783	3,431
販促品制作	462	185
企画・設計・監理	7,830	6,631
その他	8,601	7,052
ディスプレイ事業 小計	101,957	71,608
(飲食・物販事業)	1,931	555
合計	103,888	72,163

- (注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。